



## 平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東 札

上場会社名 株式会社 七十七銀行

コード番号 8341 URL <http://www.77bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 氏家 照彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長

(氏名) 小林 英文

TEL 022-267-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月22日

配当支払開始予定日

平成24年12月7日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(記載金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております)

### 1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	58,701	△0.7	8,646	71.0	4,279	114.3
24年3月期中間期	59,144	1.3	5,055	△61.5	1,996	△68.9

(注) 包括利益 25年3月期中間期 △2,004百万円 (—%) 24年3月期中間期 △9,534百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期中間期	11.44	11.41
24年3月期中間期	5.34	5.33

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	7,298,613	314,765	4.1	12.46
24年3月期	7,616,779	318,013	4.0	12.57

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 304,508百万円 24年3月期 309,038百万円

(注1)「自己資本比率」は、[中間期末(期末)純資産の部合計－中間期末(期末)新株予約権－中間期末(期末)少数株主持分]を中間期末(期末)資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
25年3月期	—	3.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	0.0	10,500	△1.7	28.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料P2「1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報」(3)「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項『会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示』をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期中間期	383,278,734 株	24年3月期	383,278,734 株
② 期末自己株式数	25年3月期中間期	9,410,838 株	24年3月期	9,505,021 株
③ 期中平均株式数(中間期)	25年3月期中間期	373,820,726 株	24年3月期中間期	373,811,289 株

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	51,442	3.4	6,600	21.3	4,096	104.3
24年3月期中間期	49,703	△0.6	5,437	△53.6	2,004	△67.9

1株当たり中間純利益	
	円 銭
25年3月期中間期	10.95
24年3月期中間期	5.36

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	7,270,943	303,303	4.1	12.18
24年3月期	7,589,478	307,981	4.0	12.33

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 302,889百万円 24年3月期 307,601百万円

(注1)「自己資本比率」は、[中間期末(期末)純資産の部合計－中間期末(期末)新株予約権]を中間期末(期末)資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通期	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
	16,000	△3.3	10,500	△0.9	28.09

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。  
 (2) 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成していません。

【添付資料】

[ 目 次 ]

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
4. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12
[説明資料] 平成 25 年 3 月期第 2 四半期決算説明資料	別添

## 1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

### （1）連結経営成績に関する定性的情報

当中間期におけるわが国の経済情勢をみますと、東日本大震災の復興関連需要等を背景とした公共投資の増加や生産・輸出の持ち直し、個人消費の上向きの動きなどにより、緩やかな回復基調となりましたが、当中間期末にかけては、海外経済の減速などを背景に、景気回復の動きに足踏みがみられる状況となりました。一方、主要営業基盤である宮城県の景況は、東日本大震災による被害の影響が引続きみられたものの、全体としては、生産・営業設備の復旧、震災復旧事業の増勢などを背景として回復の動きとなりました。

こうしたなか、金利情勢については、世界的な金融緩和強化の流れなどを背景に、長期金利は1%を下回る水準で推移し、短期金利についても極めて低水準で推移しました。また、為替相場については、欧州債務問題の深刻化や米国金利の低下などから円高基調で推移しました。この間、株価は、円高の進行や企業業績の悪化が懸念されて軟調に推移し、期の半ばからは、日経平均株価で8千円台後半を中心とした値動きとなりました。

以上のような経済環境のもと、当行及び連結子会社各社は、株主・取引先の皆さまのご支援のもとに、役職員が一体となって営業の推進と地域の復興に向けた取組みに努めてまいりました。その結果、当行及び連結子会社による当中間期の連結経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息の減少等により資金運用収益が減少したほか、連結子会社の収入が減少したこともあり、前中間期比4億43百万円減少の587億1百万円となりました。他方、経常費用は、有価証券の減損処理額が増加したものの、与信関係費用が減少したこと等から、前中間期比40億35百万円減少の500億54百万円となりました。

この結果、経常利益は前中間期比35億91百万円増益の86億46百万円、中間純利益は前中間期比22億83百万円増益の42億79百万円となり、1株当たり中間純利益は11円44銭となりました。

また、国内基準による自己資本比率は、前期比0.11ポイント低下して12.46%となりました。

### （2）連結財政状態に関する定性的情報

当中間期末の連結財政状態につきましては、総預金（譲渡性預金を含む）は、公金預金が減少したこと等から半期中3,109億円減少し、中間期末残高は6兆8,592億円となりました。

一方、貸出金は、地公体等向け貸出が減少したものの、大企業等向け貸出が増加したことから半期中334億円増加し、中間期末残高は3兆6,730億円となりました。また、有価証券は、国債を中心に運用額が増加したことから、半期中2,505億円増加し、中間期末残高は3兆1,115億円となりました。

なお、総資産の中間期末残高は、半期中3,181億円減少し、7兆2,986億円となりました。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

国内の景気は、復興関連需要の継続などが予想されるものの、海外経済の減速などを背景として、当面弱めの動きが続くと見込まれていることに加え、欧州等の海外情勢の不確実性などから、景気の下押しリスクが懸念される状況にあります。一方、宮城県の景気は、沿岸部では甚大な震災被害の影響が当面続くものと想定されますが、震災復興関連の生産や需要の増勢などを背景として、全体としては、回復の動きが継続すると見込まれます。

このような状況の下、通期の業績予想につきましては、中間期に有価証券の減損処理額が増加したこと等を踏まえ、平成24年5月11日に発表しました当初の業績予想を以下のとおり修正しております。

・連結業績予想 (単位：百万円)

	経常利益	当期純利益
当初発表予想 (A)	19,000	11,000
今回修正予想 (B)	18,000	10,500
増減額 (B-A)	△ 1,000	△ 500

・個別業績予想 (単位：百万円)

	経常利益	当期純利益
当初発表予想 (A)	18,000	11,000
今回修正予想 (B)	16,000	10,500
増減額 (B-A)	△ 2,000	△ 500

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産（当行の建物及びリース資産を除く）については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	777,084	124,288
コールローン及び買入手形	211,256	251,976
買入金銭債権	20,040	23,036
商品有価証券	29,087	34,716
金銭の信託	44,728	41,855
有価証券	2,860,996	3,111,501
貸出金	3,639,528	3,673,024
外国為替	2,853	1,831
リース債権及びリース投資資産	18,418	17,549
その他資産	32,526	28,947
有形固定資産	34,978	35,666
無形固定資産	591	460
繰延税金資産	32,081	34,609
支払承諾見返	25,039	24,820
貸倒引当金	△112,432	△105,671
資産の部合計	7,616,779	7,298,613
<b>負債の部</b>		
預金	6,528,586	6,282,808
譲渡性預金	641,630	576,450
債券貸借取引受入担保金	—	4,652
借入金	29,321	28,820
外国為替	143	66
その他負債	39,887	32,080
役員賞与引当金	13	—
退職給付引当金	32,527	32,592
役員退職慰労引当金	72	65
睡眠預金払戻損失引当金	221	244
偶発損失引当金	1,180	1,111
災害損失引当金	143	134
支払承諾	25,039	24,820
負債の部合計	7,298,765	6,983,848
<b>純資産の部</b>		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	7,840	7,835
利益剰余金	257,573	260,540
自己株式	△4,613	△4,566
株主資本合計	285,458	288,468
その他有価証券評価差額金	23,892	16,396
繰延ヘッジ損益	△311	△355
その他の包括利益累計額合計	23,580	16,040
新株予約権	380	414
少数株主持分	8,594	9,842
純資産の部合計	318,013	314,765
負債及び純資産の部合計	7,616,779	7,298,613

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	59,144	58,701
資金運用収益	39,055	36,669
(うち貸出金利息)	26,737	24,964
(うち有価証券利息配当金)	11,865	11,310
役務取引等収益	7,991	8,208
その他業務収益	10,145	9,580
その他経常収益	1,951	4,242
経常費用	54,089	50,054
資金調達費用	2,499	1,902
(うち預金利息)	1,860	1,394
役務取引等費用	2,581	2,546
その他業務費用	7,617	6,914
営業経費	30,385	28,978
その他経常費用	11,005	9,711
経常利益	5,055	8,646
特別利益	50	—
固定資産処分益	50	—
特別損失	1,019	307
固定資産処分損	123	—
減損損失	895	307
税金等調整前中間純利益	4,086	8,339
法人税、住民税及び事業税	3,843	861
法人税等調整額	△1,026	1,934
法人税等合計	2,817	2,796
少数株主損益調整前中間純利益	1,269	5,542
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△727	1,263
中間純利益	1,996	4,279

## 中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	1,269	5,542
その他の包括利益	△10,803	△7,546
その他有価証券評価差額金	△10,869	△7,503
繰延ヘッジ損益	66	△43
中間包括利益	△9,534	△2,004
親会社株主に係る中間包括利益	△8,807	△3,260
少数株主に係る中間包括利益	△726	1,256



(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	24,658	24,658
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,658	24,658
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	7,842	7,840
当中間期変動額		
自己株式の処分	△1	△5
当中間期変動額合計	△1	△5
当中間期末残高	7,841	7,835
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	249,128	257,573
当中間期変動額		
剰余金の配当	△937	△1,308
中間純利益	1,996	4,279
自己株式の処分	—	△3
当中間期変動額合計	1,059	2,967
当中間期末残高	250,187	260,540
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△4,131	△4,613
当中間期変動額		
自己株式の取得	△512	△2
自己株式の処分	28	49
当中間期変動額合計	△484	47
当中間期末残高	△4,615	△4,566
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	277,498	285,458
当中間期変動額		
剰余金の配当	△937	△1,308
中間純利益	1,996	4,279
自己株式の取得	△512	△2
自己株式の処分	27	40
当中間期変動額合計	573	3,009
当中間期末残高	278,072	288,468

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	20,497	23,892
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△10,870	△7,495
当中間期変動額合計	△10,870	△7,495
当中間期末残高	9,627	16,396
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△412	△311
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	66	△43
当中間期変動額合計	66	△43
当中間期末残高	△346	△355
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	20,085	23,580
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△10,803	△7,539
当中間期変動額合計	△10,803	△7,539
当中間期末残高	9,281	16,040
新株予約権		
当期首残高	251	380
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	49	33
当中間期変動額合計	49	33
当中間期末残高	301	414
少数株主持分		
当期首残高	8,663	8,594
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△734	1,248
当中間期変動額合計	△734	1,248
当中間期末残高	7,929	9,842
純資産合計		
当期首残高	306,499	318,013
当中間期変動額		
剰余金の配当	△937	△1,308
中間純利益	1,996	4,279
自己株式の取得	△512	△2
自己株式の処分	27	40
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△11,488	△6,257
当中間期変動額合計	△10,914	△3,248
当中間期末残高	295,584	314,765

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当ありません。

4. 中間財務諸表  
(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	776,987	124,210
コールローン	211,256	251,976
買入金銭債権	20,040	23,036
商品有価証券	29,087	34,716
金銭の信託	44,728	41,855
有価証券	2,849,428	3,099,648
貸出金	3,649,096	3,682,021
外国為替	2,853	1,831
その他資産	18,472	15,229
有形固定資産	34,467	35,182
無形固定資産	344	341
繰延税金資産	28,397	31,136
支払承諾見返	25,039	24,820
貸倒引当金	△100,724	△95,064
資産の部合計	7,589,478	7,270,943
<b>負債の部</b>		
預金	6,532,333	6,286,274
譲渡性預金	641,830	576,650
債券貸借取引受入担保金	—	4,652
借入金	20,161	20,408
外国為替	143	66
その他負債	28,301	21,062
未払法人税等	2,573	255
リース債務	1,053	1,226
資産除去債務	628	636
その他の負債	24,045	18,943
退職給付引当金	32,141	32,213
睡眠預金払戻損失引当金	221	244
偶発損失引当金	1,180	1,111
災害損失引当金	143	134
支払承諾	25,039	24,820
負債の部合計	7,281,496	6,967,639

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
資本金	24,658	24,658
資本剰余金	7,840	7,835
資本準備金	7,835	7,835
その他資本剰余金	5	—
利益剰余金	256,172	258,957
利益準備金	24,658	24,658
その他利益剰余金	231,513	234,298
固定資産圧縮積立金	764	752
別途積立金	218,805	226,805
繰越利益剰余金	11,943	6,741
自己株式	△4,639	△4,592
株主資本合計	284,031	286,858
その他有価証券評価差額金	23,881	16,386
繰延ヘッジ損益	△311	△355
評価・換算差額等合計	23,569	16,031
新株予約権	380	414
純資産の部合計	307,981	303,303
負債及び純資産の部合計	7,589,478	7,270,943

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
経常収益	49,703	51,442
資金運用収益	38,856	36,528
(うち貸出金利息)	26,584	24,865
(うち有価証券利息配当金)	11,818	11,268
役務取引等収益	7,514	7,743
その他業務収益	1,294	3,468
その他経常収益	2,038	3,702
経常費用	44,266	44,842
資金調達費用	2,462	1,879
(うち預金利息)	1,861	1,395
役務取引等費用	2,924	2,861
その他業務費用	299	2,197
営業経費	29,822	28,208
その他経常費用	8,756	9,695
経常利益	5,437	6,600
特別利益	50	—
特別損失	1,018	307
税引前中間純利益	4,469	6,292
法人税、住民税及び事業税	3,204	474
法人税等調整額	△739	1,721
法人税等合計	2,465	2,195
中間純利益	2,004	4,096

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	24,658	24,658
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,658	24,658
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	7,835	7,835
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	7,835	7,835
<b>その他資本剰余金</b>		
当期首残高	7	5
当中間期変動額		
自己株式の処分	△1	△5
当中間期変動額合計	△1	△5
当中間期末残高	6	—
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	7,842	7,840
当中間期変動額		
自己株式の処分	△1	△5
当中間期変動額合計	△1	△5
当中間期末残高	7,841	7,835
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	24,658	24,658
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,658	24,658
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>固定資産圧縮積立金</b>		
当期首残高	779	764
当中間期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△21	△12
当中間期変動額合計	△21	△12
当中間期末残高	757	752
<b>別途積立金</b>		
当期首残高	251,605	218,805
当中間期変動額		
別途積立金の積立	—	8,000
別途積立金の取崩	△32,800	—
当中間期変動額合計	△32,800	8,000
当中間期末残高	218,805	226,805

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	△29,222	11,943
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△937	△1,308
固定資産圧縮積立金の取崩	21	12
別途積立金の積立	—	△8,000
別途積立金の取崩	32,800	—
中間純利益	2,004	4,096
自己株式の処分	—	△3
当中間期変動額合計	33,889	△5,202
当中間期末残高	4,666	6,741
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	247,820	256,172
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△937	△1,308
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—
別途積立金の積立	—	—
別途積立金の取崩	—	—
中間純利益	2,004	4,096
自己株式の処分	—	△3
当中間期変動額合計	1,067	2,784
当中間期末残高	248,887	258,957
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△4,157	△4,639
<b>当中間期変動額</b>		
自己株式の取得	△512	△2
自己株式の処分	28	49
当中間期変動額合計	△484	47
当中間期末残高	△4,641	△4,592
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	276,164	284,031
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△937	△1,308
中間純利益	2,004	4,096
自己株式の取得	△512	△2
自己株式の処分	27	40
当中間期変動額合計	581	2,826
当中間期末残高	276,746	286,858

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	20,491	23,881
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△10,870	△7,495
当中間期変動額合計	△10,870	△7,495
当中間期末残高	9,621	16,386
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△412	△311
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	66	△43
当中間期変動額合計	66	△43
当中間期末残高	△346	△355
評価・換算差額等合計		
当期首残高	20,078	23,569
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△10,804	△7,538
当中間期変動額合計	△10,804	△7,538
当中間期末残高	9,274	16,031
新株予約権		
当期首残高	251	380
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	49	33
当中間期変動額合計	49	33
当中間期末残高	301	414
純資産合計		
当期首残高	296,495	307,981
当中間期変動額		
剰余金の配当	△937	△1,308
中間純利益	2,004	4,096
自己株式の取得	△512	△2
自己株式の処分	27	40
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△10,754	△7,505
当中間期変動額合計	△10,172	△4,678
当中間期末残高	286,322	303,303